

水産業強化支援事業事後評価報告書

		茨城県水産振興課	
政策目的		水産業経営の強化	
政策目標		経営構造改善目標	29-1
事業実施主体		大津漁業協同組合	
実施地区名		大津地区	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		平成29年度～30年度	令和3年度
交付金額		6,960,000円	
事業計画の内容		漁船保全修理施設（上架施設）の台車とレールを再整備することで、定期的な船底清掃を実施し、燃油コストの削減を図る。	
評価	成果目標	現状（平成25年度～27年度平均）の燃油消費率を100とした場合の施設整備後の燃油消費率	
	現状値	96%	
	目標値	96%	
	（1）現状値の説明	上架施設の主な利用者である船曳船の上架回数の増加に伴い、計画時と比較して船底清掃による燃油消費率が削減された。	
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	上架施設を再整備したことで、船の陸揚げに要する時間が短縮され、作業にかかる人的コストが削減されたほか、漁船の急な不調等の突発的な上架への対応も行いやすくなり、漁業操業の安定化に貢献している。	
（3）所見	燃油消費率の成果目標を達成しており、今後も整備した漁船保全修理施設を引き続き活用することで、燃油コストの削減や上架作業の効率化を図りたい。		
（4）評価機関への意見等	-		
今後の改善方向等に関する分析		-	